

23.0型エルフ バッテリーケーブル脱着作業についての注意喚起

23.0型エルフでは先進安全装置用に12V電源を追加し、12V側バッテリーにバッテリーセンサーを新規に設置しています。複雑なバッテリー回路となりました為、誤った手順で作業をしますと電気部品を破損するおそれがあります。バッテリーケーブル脱着を伴う点検・整備作業を行う際は脱着手順および注意事項を遵守いただけますよう、お願い申し上げます。

1. 対象車両

23.0型エルフ (EV車除く) 24V仕様車両



上記の二次元コードから
説明動画を
ご覧いただけます



車両左側シャシリレーボックス

↑ 車両フレーム側 ↑

← 車両前方 ←

12V側バッテリーの
マイナス端子

24V側バッテリーの
マイナス端子

スローブローヒューズ
SBF20 HU60A (BAT)

作業手順は裏面を
ご確認ください。

2. バッテリーケーブル脱着手順



バッテリーケーブル取り外し手順



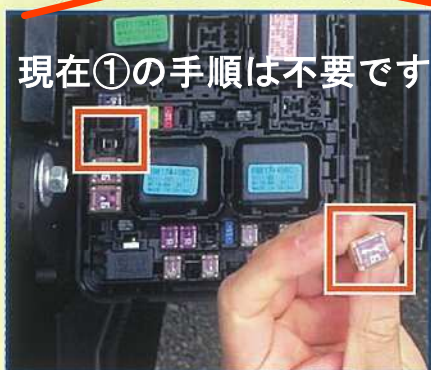
右記二次元コードより
動画でもご確認いただけます



POINT!

正しい順序での3ステップ
順序を間違えると**故障の原因**に

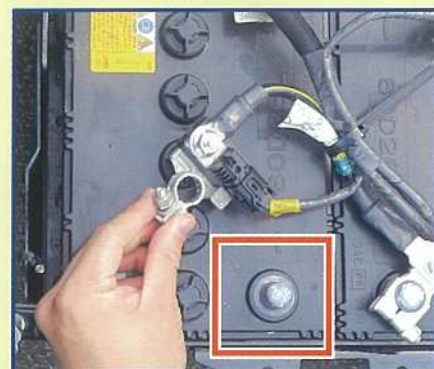
~~① スローブローヒューズの取り外し SBF20 HU60A (BAT)~~



② 12V側バッテリーマイナス端子の取り外し



③ 24V側バッテリーマイナス端子の取り外し



バッテリーケーブル取り付け手順 (取り外し時と反対の手順で行ってください)

- ① 24V側バッテリーマイナス端子の取り付け
- ② 12V側バッテリーマイナス端子の取り付け
- ③ スローブローヒューズの取り付け SBF20 HU60A (BAT)

※バッテリーケーブルの脱着をする際は、各スイッチを『OFF』にし、スタータースイッチを『LOCK』位置にして3分以上待ってから行ってください。

※スローブローヒューズ SBF20 HU60A (BAT) 以外のヒューズは外さないでください。

※スローブローヒューズ SBF20 HU60A (BAT) の配置は、表面を参照ください。

※バッテリーケーブル脱着を伴う点検・整備作業を行う際は、バッテリーケーブルのマイナス端子を12V側、24V側の順に両方とも取り外してください。

※マイナス端子のケーブルが接続されたままの状態での作業は、電気システムの故障の原因になります。工具などがバッテリーのプラス端子に接触するとショートが起こり非常に危険です。

●本カタログに掲載しております内容は2024年2月現在のもので、品質改良等により、予告なしに変更することがあります。

●写真は撮影条件、及び印刷インキの関係上、実際の色とは多少異なって見える場合があります。

【お問い合わせ先】

NAC 中村オートパーツ株式会社

お問い合わせは、お近くのいすゞ販売会社へ